

(仮称) 地域活性化発信交流拠点整備計画策定支援業務委託仕様書

1 業務概要

- (1) 業務名：(仮称) 地域活性化発信交流拠点整備計画策定支援業務委託
- (2) 履行期間 契約締結の日から令和8年3月23日
- (3) 計画箇所 三芳町大字上富地内
- (4) 計画規模 4.5ha程度
- (5) 用途地域 市街化調整区域

2 業務内容

(整備計画策定)

(1) 計画準備

本業務内容を十分に把握したうえで計画を立案するための準備を行う。円滑な策定を進めるにあたり、発注者と協議の上、業務計画書、工程表を作成するものとする。

(2) 前提条件の整理・整備方針の検討

受注者は、以下の項目について、前提条件の整理を行う。

- ・基本計画（案）等をふまえた本事業整理
- ・インフラ施設の条件整理（道路、給排水、電力、ガス、造成、調整池等）
- ・法規制関係（高速道路施設との連携手法を含む）
- ・事業化に向けた課題整理
- ・課題解決に向けた整備方針の検討

(3) サウンディング調査・民間活力導入可能性調査

基本計画（案）をふまえ、本事業供用開始に向け民間事業者（地元企業含む）を対象に市場調査を実施し、結果をとりまとめる。調査結果によっては、必要に応じて基本計画内容の修正等に反映させるものとする。

(4) 需要予測

三芳スマート IC 及び周辺道路交通量の他、地域特性、類似施設等を分析し、需要予測の検証を行う。併せて、本事業が地域にもたらす経済波及効果についても検討を行う。

(5) 導入機能及び施設規模の検討

基本計画（案）及び(3)、(4)の検討結果をふまえ、経済性（事業費・収益性）・事業継続性・地域貢献度等の視点から総合的評価を行い、導入規模及び施設規模の検討を行う。また、建物計画やインフラ施設等、今後の設計に向けて必要な基盤整備の条件も併せて整理する。

(6) 配置計画の作成

想定される導入施設の配置計画プランを提案し、最適な配置計画図を作成する。

(7) 概略設計

(6)の検討結果を基に、概略設計（建物、インフラ施設含む）を行う。

(8) 概算事業費の算出

概略設計から、概算事業費を算出し活用可能な補助制度について整理する。

(9) 事業企画の検討

市場調査もふまえ、少子高齢化、インバウンド、環境問題に配慮した民間事業者との連携によるソフト施策の検討を行う。ソフト施策は、集客力、経済性（事業費・収益性）・事業継続性・地域貢献度等、様々な視点での検討を行う。

(12) 事業スケジュールの検討

本事業の全体スケジュールの検討をするとともに、事業実施に向けた検討課題を整理する。

(関係者協議)

配置計画やインフラ施設等に係る三芳町、埼玉県等の関係者協議を行うための資料作成を行う。また、必要に応じて協議に参加し、協議録を作成する。

(運営支援)

本業務の円滑な実施を図るため、庁内検討会議や外部検討委員会（各5回、計10回を想定）、議会説明、パブリックコメント等に対し、必要な資料の作成等運営を支援する。

(打合せ等)

本業務を適正かつ円滑に実施するため、管理技術者は、発注者との綿密な連携をとり、適宜、業務内容の方針及び条件等について打合せを行うものとする。また、主要な打合せには、必ず出席するものとする。

3 業務成果

(成果品)

(1) 業務報告書（整備計画策定（案）を含む）（A4、カラー、製本）3部

(2) 上記に係る電子データ 1部

(成果品の帰属)

成果品の著作等の権利は、成果の引き渡しをもって発注者に帰属するものとする。

4 雑則

(その他)

本仕様書に定めのない事項又は委託内容の変更等については、発注者と受託者の協議の上、決定するものとする。

(再委託)

委託業務の全部又は主たる部分を他に委託し、又は請け負わせてはならない。なお、主たる部分とは、総合的企画、業務遂行管理、手法の決定及び技術的判断等を指す。また、それ以外の再委託にあたっては、あらかじめ発注者の書面による承諾を得るものとする。